

康壇

脳機能の代名詞であるDHAに新たな可能性が見出された。八洲商事(静岡市清水区)は、かねてから福永准教授・関西大学主導の下、同社製のDHA原料「ツナミン」の血圧降下に関する有効性を検証してきた。以前、同社ボランティアによるモニター試験で良好な結果を得ており、今回、それを裏付ける試験結果となった。これまで血圧との相関性を示したデータはほとんど出ていないため、脚光を浴びている。今後、商品開発などどのような応用が進み、市場がさらに広がっていくか注目したい。

同社製品「ツナミン」は、DHAを約30%含有しEPAやビタミン5、最低82まで降下し有意差が確認された。また、血中のアディポ

血圧とDHAの

相関性に新展開

魚油として1.8gをカプセル6粒に設計。最高血圧の平均142、最低値の平均86の被験者の推移を調べたところ、摂取1週間から緩やかに下降し、8週目には最高130mmHg、最低82まで降下し有意差が確認された。また、血中のアディポ

が取り組まれている。神経に及ぼす影響、抗心血管系疾患に対する有効性、抗炎症作用など多岐にわたる。そのため摂取の重要性が叫ばれており、摂取基準を設け、DHAおよびオメガ3を含む食品へのヘルスクレームの表示を認めている国もある。米国FDAが積極的に魚食を推奨するなど、欧米を中心に摂取を見直す動きは活発だ。

佐々木食品工業(大分県豊後高田市、0978・22・2395)は、富山大学大学院医学薬学部生薬学研究室・林利光教授との共同研究で、ネギ抽出物が新型インフルエンザ(H1N1型)感染予防作用を持つことを実証した。今後はさらにネギの生理活性に関して追及し、近日機能性食品素材として上市を計画している。実施した試験はマウスにA型インフルエンザを鼻から感染させ、ネギの熱水抽出物をウイルス感染1週間前から感染1週間後までの2週間にわたり経口投

「オルニチン」研究会発足

疲労軽減能力など情報を発信

遊離アミノ酸の一種「オルニチン」に関する情報を発信し有用性を啓発する非営利学術団体「オルニチン研究会」が10月28日に設立された。オルニチンの効果・効能

人の飲酒習慣がある疲労者を対象に一日400mgを摂取させる二重盲検試験を実施した結果、①D

的効果と考えると、筋力増強補助作用や酸

の筋肉増強補助作用や酸